

授業科目	地域理学療法学	3 学年・前期・2 単位 (30 時間)	
		理学	必修

科目担当責任者	佐々木健史 (保健医療学研究棟 E406 号) e-mail : t-sasaki@sapmed. ac. jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	井平光、(岡田しげひこ)、(濱本龍哉)、(梅田信吾)、(横山香理)、(松崎由里子)		
概要	リハビリテーションの理念を基に、地域リハビリテーションについて理解を深め、理学療法の役割や考え方、方法を学ぶ。在宅障害者(小児～高齢者、身体障害～精神障害)や高齢者のニーズを理解し、地域における理学療法の展開(通院、通所、訪問)を学ぶ。また、社会資源の理解とその活用法も学習する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域リハビリテーションの概念、およびその成立背景を理解する。</li> <li>2. 地域リハビリテーションにおける理学療法士の役割と他職種との連携の重要性を理解する。</li> <li>3. 地域・在宅における理学療法の方法を理解する。</li> <li>4. リハビリテーションにおける医療機関・施設と地域・在宅の連続性を認識する。</li> <li>5. 介護予防の必要性を理解し、その方法を学習する。</li> </ol>		
関連科目	「理学療法概論」などで学んだリハビリテーションの理念を、地域に展開するための方法論やその法的根拠を学び、以降の実践系科目や臨床実習の履修へつなげる。		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	試験	100%	
教科書	①大田仁史 [2020] 「地域リハビリテーション原論 ver. 7」 医歯薬出版株式会社		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	講義を中心に進めるが、適宜演習も実施する。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	地域リハの歴史的経緯と定義	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	講義・演習	佐々木
2	国際生活機能分類による地域リハの考え方	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	〃
3	地域リハをめぐる諸制度・法規の理解	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	(濱本)
4	医療・保健・福祉の連携の意義と方法	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	(横山)
5	介護予防の背景と定義	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	井平
6	施設、通所リハビリの意義と方法	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	(梅田)
7	訪問リハの意義と方法	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	(岡田)
8	訪問リハの方法と実践	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	〃
9	精神領域における地域リハサービス	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	佐々木

10	発達障害領域における地域リハサービス	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	〃
11	介護予防における理学療法士の役割と参加	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	井平
12	介護予防における理学療法士の役割と参加 2	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	〃
13	国際保健と CBR	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	(松崎)
14	地域理学療法目的、評価、計画の立て方、地域資源と地域診断	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	井平
15	地域理学療法における指導の考え方とアプローチの方法	事前:配付資料の pre-leading 事後:work-sheet	〃	〃